一　般　質　問　通　告　書

令和　８年１０月２７日

議 会 議 長　　様

議席番号　　３　　番

議員氏名　　冨　澤　義　之

質 問 事 項	質　　問　　要　　旨	指 定 答 弁 者
１．西地区におけるムクドリ被害の対策は	西地区では、ＴＯＰＰＡＮホールディングス株式会社（旧凸版印刷総合研究所）やファミリーマート杉戸高野台南店が位置する交差点付近を中心に、ムクドリの集団飛来による鳴き声や騒音、道路・歩道へのフン害、悪臭など、周辺住民の生活環境への影響が懸念されています。 特に、当該地域は児童生徒の通学路にもなっていることから、歩道へのフンの堆積などによる衛生面や通学環境への影響が懸念されるため、早急な現状把握と対策が求められます。 一方、近隣自治体においては、街路樹の剪定や忌避音装置の設置、職員による追い払いなど、さまざまな対策が実施されています。 こうした状況を踏まえ、ムクドリとの共存に配慮しつつ、地域住民の良好な生活環境と子どもたちの安全・安心を確保するため、当町においても具体的な対策を検討する必要があると考えます。 そこで、以下について伺います。 （１）被害状況の把握について 西地区におけるムクドリの集団飛来や鳴き声、フン害、悪臭などの被害について、町は現状をどのように把握しているのか。また、これまでに町民や周辺事業者から寄せられた相談や苦情の状況について伺います。	町長 副町長 教育長 教育総務課 環境課長 担当課長

１０月２７日　午後　４時５７分 受理

質問事項	質　問　要　旨	指定答弁者
	（２）これまでの対応について 　ムクドリによる被害に対し、町はこれまでにどのような対策や対応を実施してきたのか。また、実施した場合、その対策や対応について、その効果や課題をどのように検証しているのか伺います。 （３）通学路の安全確保と衛生環境について 　当該地域は児童生徒の通学路となっていますが、歩道へのフンの堆積や悪臭など、通学路の衛生環境への影響について、町及び教育委員会はどのように認識しているのか。 　また、通学路の清掃や環境改善について、今後どのような対応を考えているのか。 （４）近隣自治体の対策事例について 　近隣の白岡市や越谷市、春日部市などでは、街路樹の剪定や忌避音装置の活用、職員による追い払いなどの対策が実施されています。 　当町においても、こうした近隣自治体の取組について調査・研究を行い、その効果や課題を検証した上で、導入可能な対策を検討する考えはあるのか。 （５）今後の具体的な対策について 　ムクドリ被害の軽減に向け、街路樹の適切な剪定や追い払い、歩道の清掃など、具体的な対策を講じる必要があります。 　地域住民や周辺事業者、道路管理者などと連携し、現地調査を含めた具体的な対策を進める考えはあるのか、町の見解を伺います。	

質問事項	質問要旨	指定答弁者
２．ネーミングライツの導入は	私は過去の一般質問において、当町の財政状況をはじめ、各グラウンドの除草や管理費用、公共施設の維持管理、ココティすぎとや道の駅アグリパークゆめすぎとの賑わい創出などについて、質問や提案を行ってきました。 近年、近隣自治体においてもネーミングライツの導入が進んでおり、公共施設の維持管理費の確保に加え、企業のＰＲや地域経済の活性化など、さまざまな効果が期待されています。 当町においても、道の駅アグリパークゆめすぎとや西近隣公園、西仮グラウンドなど、ネーミングライツの導入を検討できる施設があると考えます。 今後、人口減少や公共施設の老朽化などにより、財政運営がますます厳しくなることが予想される中、従来の財源に頼るだけでなく、ネーミングライツなどを活用し、新たな財源を生み出す取組も必要ではないでしょうか。 また、ネーミングライツは単なる財源確保の手段にとどまらず、地元企業が町の公共施設を支え、地域と企業がともに発展していく官民連携の取組にもつながると考えます。 そこで、当町におけるネーミングライツの導入について、以下伺います。 （１）検討状況について 町として具体的な調査や検討を行っているのか。 （２）導入可能な公共施設について 道の駅アグリパークゆめすぎとや西近隣公園、西仮グラウンドなど、町内の公共施設を対象としたネーミングライツの導入について、町はどのように考えているのか。 （３）近隣自治体の取組について 近隣自治体においてネーミングライツの導入が進められているが、町として他自治体の導入状況による効果、課題などについて調査・研究を行っているのか。 （４）今後の導入方針について 新たな自主財源の確保や地域企業との連携を進める観点から、当町においてもネーミングライツ制度の導入に向けて具体的な検討を進める考えはあるのか。	町長 副町長 総合政策課長 管財契約課長 担当課長